

森はまるごとSDGs

地球には豊かな自然があります。
 その自然の恵みをうけて、いろんな生きものが気持ちよく暮らしています。
 わたしたち人間も地球の生きものの一員です。
 地球の未来を守るため、わたしたちにできることがあります。

わーい、
森のぶらんこだ〜。



よいしょ、
よいしょ。

家に帰ったらお父さんに
木の切り方を教えて
あげるといいな〜！

上手に
切れるかな？

ツリーハウスが
新しくなっているよ！

たたく場所で
音がかわるね。

ネズミができたよ。
耳のくるくる模様は
年輪さ！



おいしいごはん、
もうすぐ炊けるかな？



昼食タイムは森の音楽会を聴きながら。

遊べる森！大作戦 ボランティアさんの活躍

アジロ山^{やま}の自然と環境を守る会

2023年11月に「遊ぼうアジロ山&自然体験」が開催されました。
 朝10時にたくさんの親子が集合。いつもは静かな森に、子どもたちの元気な声が響きました。

アジロ山って楽しいね

リーダーは、15周年を迎える『アジロ山の自然と環境を守る会』です。午前中は「森を散歩して自然を楽しもう」、「ネイチャーゲームで自然観察を」、「ノコギリで森の整備体験を」のプログラムから、好きなものに親子で参加でき、子どもたちの目が、みるみるうちに輝きはじめました。好奇心全開で楽しいひとときを過ごした後は、広場に戻って昼食タイム。「外で食べるとおいしいね」と、誰もがみんな笑顔です。午後からは木工体験の時間。アジロ山の自然と環境を守る会とこうち森林救援隊のメンバーに教えてもらいながら、夢中になって小鳥の巣箱やストラップ、竹のコップや太鼓などを作りました。

みんなの森を守るんだ！

アジロ山は高知市旭駅から南へ、車で約15分。今は約70種類の樹木や、たくさんの野鳥が元気に過ごす自然豊かな場所です。でも、15年前は不法に捨てられたゴミの山になっていました。草木も茂り放題で、ここ

には人が入れませんでした。
 このままではいけない！地域の人たちが中心になって『アジロ山の自然と環境を守る会』をつくり、現在、会員は約450名。みんな、「地域の山を守りたい」という想いで集まっています。

つなげる、つながる

森の掃除や間伐、遊歩道や展望小屋をつくるのも、すべて手作業。とても手間がかかります。しかし、事務局長の松岡さんは「高知県森と緑の会やこうち森林救援隊が手伝ってくれて、先日は山頂のツリーハウスを建て替えることができました」と話します。
 「自然を壊さないぐらいに少しだけ、人間が手入れをすることで、森は元気になります。ずっと続けたいと思っていますが、私ももう80歳なので、山の上下りが体にこたえます」。そう言って笑う松岡さんの願いは、自分たちの想いを継ぐ若いリーダーが育ってくれること。次の世代へ、森の未来を託せる日を待ち望んでいます。



わたしたちにできること① **森はまるごとSDGs**

最初はおそろいのおそろいだった作業も、だんだん手がよくなります。



毎回、イベントの準備は大変ですが、子どもがニコニコして「おじちゃん、また来るからね」と言ってくると、また頑張ろうという元気が出ます。



事務局長
松岡武志さん
アジロ山は、市街地から10分ほどの場所。いつでも家族で来て、大いに遊んでいただきたいです。皆さんの支援・協力のおかげで、いい森が保てていますから。

アジロ山の自然と環境を守る会
 定期的に「森のようちえん」や「清掃活動」など、アジロ山の自然に親しむイベントを開催。冬は焼き芋、夏は流しそうめんなど、季節ごとにお楽しみが用意されています。ぜひご参加ください！
 問合せ:090-1001-1268(松岡)
 直近のイベント情報はコチラから

この日の取材の様子はこちらから
 もりりんチャンネル
 YouTube QR Instagram QR